

交換留学(派遣) 帰国報告書

あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	ブリュッセル自由大学
留学先での所属学部・研究科:	社会科学部
留学先での在籍身分:	学部生
留学期間:	2018年9月～2019年7月
神戸大学での所属学部/研究科:	国際人間科学部
学年(出発時):	3
帰国日:	7月9日
本報告書記入日:	2019/7/10



1. 留学先大学について

1-1	学年開始月日:	9月18日
	学年終了月日:	7月2日
	学期:	① 9月18日～2月10日
		② 2月11日～7月2日
③ 月 日～月 日		
④ 月 日～月 日		
1-2	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入ください。	留学生の受け入れ態勢がしっかりしているオランダ語話者が通う総合大学
1-3	留学先大学のサポートについて記入ください。	
	語学面でのサポート:	語学コース開講
	勉学面でのサポート:	自習室や図書館が充実
	精神面でのサポート:	カウンセリングが充実
	住居・生活面でのサポート:	キャンパス内に寮があり、アクセスが良好
1-4	課外活動のサポート:	特になし
1-4	近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。	クリックで別シートへ
1-5	神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか?	はい

2. 住居について

2-1	住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等)	指定のUresidenceは部屋が清潔で広くて快適。しかし、契約内容が絶対なので、シェアルームや引っ越しを考えている人は契約期間に注意
-----	--------------------------------------	---

3. 生活について

3-1	インターネット接続環境について	
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。 大学内のインターネット接続可否(wi-fi)等について記入してください。	弱いWiFiあり WiFiがあるので問題ない
3-2	医療について 留学期間に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。	通っていない
3-3	銀行口座等について 留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)	現地で口座開設、デビットカードを作れるので特に困らない。現地決済用のクレジットカードがあると便利

4. 経費について(奨学金、留学費用)

4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	JASSO
	支給額(円/月):	8万
	その他(渡航費等の支給):	なし
4-2	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	200万ほど
	航空運賃:	15万 円
	住居費:	(月額) 7万 円 × (留学月数) 10ヵ月 = 70万 円
	食費:	(月額) 2 円 × (留学月数) 10 ヵ月 = 20万 円
	保険料:	8万 円
	その他:	旅行費や外食費で100万 円
	合計(留学期間全体の費用):	200万 円

5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	典型的なヨーロッパ的雰囲気、多国籍。
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	20人ほど
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	していない
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	大学は市街地から離れているので安全。個人的にはすごくいい環境

6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	インターンの申し込み等

7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	ホームページ、過去の先輩の体験談
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	虫除け、洗濯ネット、ドレッシング
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	語学は生活できる程度には向上した。いろいろな人と出会うので、視野が広がった。帰国後改めて日本を見つめ直して気づくこともあると思うので、帰国後気づく得られたことがあるかもしれない
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	留学前:(730) 点 → 帰国後:(わからない) 点
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	ブリュッセル南駅でイタリア人に荷物を持ってかれそうになったこと
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	メールで丁寧にサポートしてくれたのでスムーズでした。
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	日本人がほほいないので英語を学ぶにはいい環境。イベント少なめなので暇な時間が多い
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えください。	(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	3
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	4
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	4
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	5
	・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか	2
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	4
・留学全体の総合的な評価	3	

8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)		
<p>留学は自分が何をやるかで大きく変わると思います。留学の準備やサポートは基本的にその国にスムーズに行けるということがメインで留学先でどの授業を取るのか、留学中の自由時間は何をやるのか、どのイベントにどれだけいだけとどのくらい行くのかなど留学中の時間の使い方は自分自身なので。時間の使い方は無数にあると思います。あるテーマのもとインターンをしている人もいれば、ただただのんびり生活する人もいれば、現地の言語をひたすら高める、就活のネタを作るなど様々です。留学中でもいいですし、できれば留学前に漠然とでも構わないと思うので何をやるかを決めておくと良いかと思います。自分の場合は単に旅行行って、現地で生活したらいいかと思って留学に行って、インターン等の準備はしていなかったのも自由時間を旅行に費やしました。それだけでは時間が余ったので映画を見漁ったり、ルービックキューブを早くできるように練習したり、YOUTUBEを見まくるといった時間の使い方をしていました。これが正しいというのではないと思いますので、好きなことに打ち込んでみてはと思います。これをみているということはブリュッセルにも興味がある人だと思うので、特徴を述べると、物価はやや高いです。寮もそこそこするのでお金はかかります。ただ、スーパーやジム、プールなどは徒歩数分圏内に全て揃っているので非常に便利で快適です。また、バーもあまりないので夜は静かです。のんびりライフは実現すると思います。気候は冬はそこまで寒くなく、夏も涼しいので非常にいいです。生活のしやすさという観点ではすごくいいと思います。しかし、日本人が少なく、イベントや日本語学科もないことからみんなでワイワイするという感じではないと思います。(求めて行動すればできると思いますが)他の留学生の話の聞いていると賑やかな印象を感じたので、比較的静かな人に向いていると思います。また、自分は旅行のアクセスが良さそうということで選びましたが、確かにアクセスはすごくいいですが、ライオンエアーの本拠地ダブリン、ウィズエアーの本拠地ブダペスト、その他ハブ空港はチェックしておいてもよいかと(旅行しまくりたい人向け)。最後にどこでなにをしようが意味のないことはないと思うので、やりたいことはどんどんチャレンジして留学を楽しんでください。</p>		

1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数／週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	Economy and Society		3	6	英語	100	スライド大事
2	Academic English 5		3	3	英語	20	プレゼンの練習になる
3	Cross-national Perspectives on Work and Employem		3	6	英語	20	プレゼン、エッセイ、テストあり
4	Introduction to Belgian Society and Politics		3	6	英語	200	テスト一発
5	Political Structures and Processes of the European Union		3	6	英語	200	テスト一発
6							

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

クラスの規模はまちまちです。下級生向けの授業は人多め。成績評価方法はプレゼン、テスト、エッセイ、オーラルテストなど多様。十分に勉強しないと合格できないので現地学生は勉強に必死。